

# 平成22年度 認定理学療法士必須研修会のご案内

主催：(社)日本理学療法士協会 基礎理学療法研究部会

新制度における認定・専門理学療法士資格取得のための履修ポイント修得の一つに各専門領域研究部会が指定した必須研修会の受講があります。そこで今年度、基礎理学療法研究部会では7つの研修会を開催いたしますが、取り急ぎ開催が近間っております以下の3つの研修会をご案内いたします。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

なお、各研修会のお申し込みは下記の専用ホームページよりお願いいたします。また、受講定員は先着順となっておりますのでお早目のお申し込みをお願いいたします。

その他の講習会に関する情報も下記の専用ホームページに記載しておりますのでご参照ください。

申込専用ホームページ URL：<http://kiso.undo.jp/>

日時	2010. 6. 12 (土)	2010. 7. 11 (日)	2010. 9. 5 (日)
テーマ	認定理学療法士必須研修会 (ひとを対象とした基礎領域、動物・培養細胞を対象とした基礎領域) －理学療法と運動制御・運動学習－	認定理学療法士必須研修会 (ひとを対象とした基礎領域、動物・培養細胞を対象とした基礎領域) －基本動作の身体運動学－	認定理学療法士必須研修会 (ひとを対象とした基礎領域、動物・培養細胞を対象とした基礎領域) －理学療法による筋の可塑性－
内容	理学療法にとって必須となる運動制御と運動学習の知識について、最新の知見を交えながら以下の4テーマに基づいて講義する。 ①骨格筋の構造と収縮メカニズム ②運動制御・学習と脳機能 (バランス制御含む) ③運動学習理論 ④運動・姿勢制御の定量的解析	理学療法にとって重要な身体運動学の知識について、以下の4テーマに基づいて講義する。 ①骨格筋の機能解剖 －比較形態学の見地からヒトの特徴を探る ②起居動作の身体運動学 ③歩行の身体運動学 －加齢変化を中心として ④筋骨格シミュレーションモデル解析による身体運動の分析	理学療法の骨幹となる筋の可塑性を多角的に捉えるため、以下の4テーマに基づいて講義する。 ①理学療法による筋の可塑性を理解するために ②筋の肥大と萎縮のメカニズム ③理学療法による筋の可塑性 －細胞・動物を対象とした研究から－ ④理学療法による筋の可塑性 －ヒトを対象とした研究から－
会場 (・昼食会場)	新潟医療福祉大学 (新潟市) 第三厚生棟3F I A 302 受付：9：00開始 講義9：30～16：40 *昼食は各自でご用意ください	東北文化学園大学 (仙台市) 1号館大講義室 受付9：00開始 講義9：30～16：40 *昼食は各自でご用意下さい	名古屋大学 (名古屋市) 医学部保健学科 (大幸キャンパス) 東館4階大講義室 受付9：00開始 講義9：30～16：40 *近くに食堂もございますが、 昼食は各自でご用意下さい
講師 (予定者)	大西秀明 (新潟医療福祉大学) 森岡 周 (畿央大学) 久保雅義 (新潟医療福祉大学) 浅賀忠義 (北海道大学)	高橋尚明 (千歳リハビリテーション学院) 藤澤宏幸 (東北文化学園大学) 古名丈人 (札幌医科大学) 金井 章 (豊橋創造大学)	弓削 類 (広島大学) 宮津真寿美 (愛知医療学院短大) 縣 信秀 (浜松大学) 市橋則明 (京都大学)
申込 締切 ・ 定員 ・ 切り 員	受講料 協会会員：3,000円 (研修会当日に受付にてお支払い下さい。) 定員200人(先着) 申込締切 2010. 6. 5 (金)	受講料 協会会員：3,000円 (研修会当日に受付にてお支払い下さい。) 定員200人(先着) 申込締切 2010. 7. 3 (土)	受講料 協会会員：3,000円 (研修会当日に受付にてお支払い下さい。) 定員250人(先着) 申込締切 2010. 8. 28 (土)
問 い 合 わ せ 先	〒950-3198 新潟市北区鳥見町1398 新潟医療福祉大学 相馬 俊雄 FAX：025-257-4498 E-mail：soma@nuhw.ac.jp	〒981-8551 仙台市青葉区国見6-45-1 東北文化学園大学医療福祉学部 高橋一揮 FAX：022-233-6299 (学部事務) E-mail：kztaka@rehab.tbgu.ac.jp	〒461-8673 名古屋市東区大幸南一丁目1番20号 名古屋大学医学部保健学科 河上研究室：栗田 E-mail：byx01226@nifty.com